

## 11月実施の技能講習等について（ご案内）

平素から、当協会の事業運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
当協会では、標記講習等を以下のとおり実施しますので、この機会に是非受講されますようご案内申し上げます。  
なお、受講申し込みはFAXでも受け付けています。又、受講申込書は、当協会のホームページからダウンロード（印刷）  
できますので、ご利用ください。  
ホームページは「宮崎基準協会」で検索してください。  
<http://www.miyazaki-roukikyo.or.jp>

miten のサイトからも  
詳細がご覧になれます。



ガス溶接技能講習 (助成金対象講習)		講習期間/2日 (2日目が実技)	(学科) 8:00~17:15 (実技) 9:00~15:20	
可燃性ガス（アセチレン、LPガス、水素等）及び酸素を用いて行う金属の溶接、溶断又は加熱の業務は、不適切な作業管理などから、爆発・火災等の重大な災害が発生しています。 本講習は、可燃性ガスと酸素を用いて行う金属の溶接・溶断・加熱の作業に従事する者に必要な講習です。				
日程等		定員	担当支部	会場
講習日程	11月7日（土）～8日（日）	60名	都城	学科：都城地区建設業協会
受付開始	10月7日（水）			実技：宮崎県立都城工業高等学校
講習日程	11月14日（土）～15日（日）	60名	宮崎	学科：矢野産業祇園ビル講習会場
受付開始	10月14日（水）			実技：ポリテクセンター宮崎
講習日程	11月28日（土）～29日（日）	60名	宮崎	学科：矢野産業祇園ビル講習会場
受付開始	10月28日（水）			実技：ポリテクセンター宮崎
講習科目 (学科)	1 ガス溶接等の業務に使用する設備の構造及び取扱いの方法に関する知識（4時間） 2 ガス溶接等の業務のために使用する可燃性ガス及び酸素に関する知識（3時間） 3 関係法令（1時間） 4 学科修了試験（1時間）	受講料	12,100円	
		テキスト代	会員	330円
			一般	880円
		(実技)	ガス溶接等の業務に使用する設備の取扱い（5時間）	
申込方法	申込書に受講料等を添えて（振込可）担当支部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）	修了証	所定の科目を修了し、学科試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。	



ボイラー取扱技能講習		講習期間/2日	8:30~17:20	
労働安全衛生法では、小規模ボイラーの取扱いにあたっては、二級以上の「ボイラー技士」又は「ボイラー取扱技能講習」を修了した者など、資格を有する者でなければ就業することはできません。 本講習は、小規模ボイラーの取扱いに必要な資格を取得する講習です。				
日程等		定員	担当支部	会場
講習日程	11月28日（土）～29日（日）	60名	日南	日南市テクノセンター
受付開始	10月28日（水）			（日南市園田2-1-1）
講習科目	1 ボイラーの構造に関する知識（2時間） 2 ボイラーの取扱いに関する知識（4時間） 3 点火及び燃焼に関する知識（3時間） 4 点検及び異常時の処置に関する知識（4時間） 5 関係法令（1時間） 6 修了試験（1時間）	受講料	11,440円	
		テキスト代	会員	1,843円
			一般	2,943円
		ボイラーの取扱い就業制限	この講習の受講修了者は、小規模ボイラー以下のボイラーを運転することができます。	
申込方法	申込書に受講料等を添えて（振込可）担当支部にお申し込みください。（郵送又はFAX可）	修了証	所定の科目を修了し、学科試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。	

<h1>小型移動式クレーン 運転技能講習</h1> <p>(助成金対象講習)</p>		<b>講習期間/3日</b> (3日目が実技)		(学科) 8:00~16:50 延岡 8:30~17:05 (実技) 8:00~17:00 延岡 8:00~16:30	
日程等		定員	担当支部	会場	
講習日程	11月5日(木)~7日(土)	30名	延岡	学科:延岡市職業訓練支援センター	
受付開始	10月5日(月)			実技:日向地区中小企業支援機構	
講習日程	11月19日(木)~21日(土)	50名	都城	学科:都城地区建設業協会	
受付開始	10月19日(月)			実技:吉原建設(株)仮設機資材部	
講習科目	学科 1 小型移動式クレーンに関する知識(6時間) 2 原動機及び電気に関する知識(3時間) 3 ※運転に必要な力学に関する知識(3時間) 4 関係法令(1時間) 5 学科修了試験(1時間)  実技 1 小型移動式クレーンの運転(6時間) 2 ※運転のための合図(1時間) 3 実技修了試験 ※印が免除申請により免除される科目です。	受講料	全科目受講者 34,540円 一部免除者 32,120円		
		テキスト代	会員 605円 一般 1,705円		
		科目の免除者	次のいずれかに該当する方は、免除申請により講習科目の一部が免除されます。 ●玉掛け技能講習修了者 ●床上操作式クレーン運転技能講習修了者 ●クレーン・デリック運転士免許所持者 ●揚貨装置運転士免許所持者		
申込方法	申込書に受講料等を添えて(振込可)担当支部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)	修了証	所定の科目を修了し、学科試験及び実技試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。		



<h1>酸素欠乏・硫化水素危険 作業主任者技能講習</h1> <p>(助成金対象講習)</p>		<b>講習期間/3日</b> (3日目が実技)		(学科) 8:30~16:50 (実技) 8:50~16:00	
日程等		定員	担当支部	会場	
講習日程	11月17日(火)~19日(木)	60名	宮崎	矢野産業祇園ビル講習会場	
受付開始	10月19日(月)			(宮崎市祇園3-1)	
講習科目	学科 1 酸素欠乏症・硫化水素中毒及び救急そ生に関する知識(3時間) 2 酸素欠乏及び硫化水素の発生の原因及び防止措置に関する知識(4時間) 3 保護具に関する知識(2時間) 4 関係法令(3時間) 5 学科修了試験(1時間)  実技 1 救急そ生の方法(4時間) 2 酸素及び硫化水素の濃度の測定方法(4時間) 3 実技修了試験 (注)女性のスカートはご遠慮ください。	受講料	17,160円		
		テキスト代	会員 1,100円 一般 2,200円		
		タンクの危険	※一度災害が発生すると、複数が被災する事例が多数あります。 		
申込方法	申込書に受講料等を添えて(振込可)担当支部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)	修了証	所定の科目を修了し、学科試験及び実技試験に合格された方には、郵送により修了証を交付します。		

フルハーネス型墜落 制止用器具特別教育 (助成金対象講習)		講習期間/1日	8:30~16:10	
本教育は、フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行なう作業に従事する場合に必要な教育です。				
日程等		定員	担当支部	会場
講習日程	11月13日(金)	60名	延岡	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4-4390-1)
受付開始	10月13日(火)			
教育科目	学科 1 作業に関する知識(1時間) 2 墜落制止用器具(フルハーネス型のものに 限る。以下同じ)(2時間) 3 労働災害の防止に関する知識(1時間) 4 関係法令(0.5時間)  実技 墜落制止用器具の使用法等(1.5時間)	受講料	会員 6,710円 一般 9,790円	
		テキスト代	990円	
		フルハーネス型墜落制止用器具		
申込方法	申込書に受講料等を添えて(振込可)担当支部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)	修了証	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付します。	

安全管 理者 研修		講習期間/2日	8:30~14:45	
一定の業種(労働安全衛生法施行令第2条第1号及び第2号)及び規模(労働安全衛生法施行令第3条)の事業場では、安全衛生業務のうち、安全に係る技術的事項を管理させる「安全管理者」を選任し、所轄労働基準監督署長に報告書を提出することが労働安全衛生法により義務付けられています。本研修は、安全管理者の選任要件に必要な研修です。				
日程等		定員	担当支部	会場
講習日程	11月19日(木)~20日(金)	60名	延岡	延岡市職業訓練支援センター (延岡市土々呂町4-490-1)
受付開始	10月19日(月)			
研修科目	1 安全管理(3時間) 2 危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づき講ずる措置等(3時間) 3 安全教育(1時間30分) 4 関係法令(1時間30分)	受講料	会員 16,280円 一般 19,250円	
		テキスト代	1,650円	
		本研修を修了して、安全管理者として選任できる者	(1) 大学又は高等専門学校等において、理科系統の課程を卒業し、その後2年以上産業安全の実務経験を有する者 (2) 高校において、理科系統の課程を卒業し、その後4年以上産業安全の実務経験を有する者 (3) 厚生労働大臣が定める者	
申込方法	申込書に受講料等を添えて(振込可)担当支部にお申し込みください。(郵送又はFAX可)	修了証	所定の科目を修了された方には、即日修了証を交付します。	